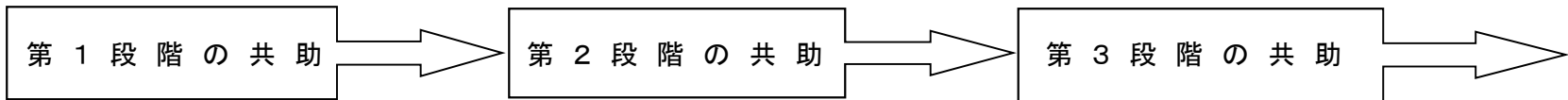


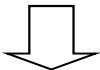
# MDCにおけるBCPビジョンと実行計画スキーム

H24.05.10作成



## BCPインフラ整備

- 安全な避難場所確保  
(避難経路図～団地内公園)
- 災害対策本部の設置(震度6弱)  
(自衛消防隊強化:50人登録・制服貸与)  
(団地内を12ブロックに編成:防災指導員)
- 防災器具類の整備  
H20年 簡易トイレ整備(84台)  
H21年 防災機器整備  
(ジャッキ、スチールカッター、発電機  
投光機、ストレッチャー、ウインチ、  
リヤカーなど)  
H23年 水・食糧備蓄(予備用)  
水4.8kl、食糧品600食など



組合会館の耐震診断[H23年度]  
▽  
調査結果:震度6強に耐震OK  
  
\* 液状化現象対策  
幸浦二丁目公園の地盤改良要望

## 個別企業のBCP策定(自助)と連携

- 企業BCPマニュアル・モデル案作成、提示
- 企業BCPマニュアル作成の為のガイドライン作成、提示
- \* 従業員の身の安全を第一  
(社内防災組織体制)
- \* 自社防災マップの作成  
(社内危険箇所の洗出し)
- \* 安否確認手続きの明確化
- \* 水・食糧の社内備蓄
- \* 情報データの保存
- \* 防災訓練・教育の実施

- ・重要業務の抽出
- ・事業インパクト分析
- ・リスクアセスメント
- ・対策実施計画
- ・教育、見直し



(H22年度～H23年度)  
団地内12ブロック毎BCPマニュアル作成  
引続き、個別企業マニュアル作成作業継続  
「目的・目標の確認」「活動手順の確立」「結果の見える化」

## 共同事業化

第1、第2の共助をベースに事業展開  
[H22年～24年度]

BCPに関わる共同事業化

- 共同データバックアップ**  
(Yahoo! JAPAN、KitASPとの連携による  
MDCクラウドを活用した遠隔地データ保護)
- 水・食糧の共同調達**  
(防災用品共同納入事業へと発展)
- 緊急資金貸付**  
(組合独自の緊急貸付枠・出資金の50%)
- 業務代行連携**  
(他地域企業との連携、共同代替オフィス)

※BCP定着のためBCM事業推進  
※MDC全体の合同防災訓練(年2回)  
9月1日:防災の日  
1月17日:阪神大震災の日